

東日本大震災復興支援チャリティーイベント

# 千の音色でつなぐ絆

開催日時 6/27 木 18:00-

## プログラム

### 【第1部・基調講演 (18:00 ~)】

《題目》「人生二度なし」 ~災い転じて福となす~

《講師》又川 俊三 氏

《プロフィール》

- ・ ヴァイオリン・プロジェクト「命をつなぐ木魂の会」会長
- ・ 岩手掃除に学ぶ会 代表世話人
- ・ クラフトグループ (8社) 会長
- ・ 岩手県倫理法人会 相談役 (初代会長)
- ・ 倫理経営上級インストラクター (第10号)



### 【第2部・コンサート (19:00 ~)】

会場の皆様と『ふるさと』を大合唱。

※入場時にプログラムと歌詞冊子をお渡しします。

## 出演アーティスト

澤向 直子

*Naoko Sawamukai*

八戸市出身。八戸聖ウルスラ学院高等学校音楽科ヴァイオリン科卒業。東京音楽大学ヴァイオリン科卒業。ヴァイオリンを高橋良之、三戸泰雄、ヴィオラを宛東俊之、ペロニーク・リュウ、マルグリット・フランスの各氏に師事。ケルシュペール国際音楽祭他、マスタークラスを受講。人間国宝新内伸三郎氏との三味線コラボ、レミオロメン、KinKi Kids、山下久美子他多数、ライブ、レコーディングに参加。



市川 侑乃

*Yukino Ichikawa*

青森県八戸市出身。八戸東高校卒業。東邦音楽大学作曲科卒業。ヤマハエレクトーンコンクール2009で第1位を受賞。エレクトーンを森下綱代、内海源太、山口雅子、ピアノを白井展子、矢野吉晴、鈴木佳子、作曲を荻久保和明、長生淳、梶谷修、森垣柱一の各氏に師事。2010年、初のエレクトーンソロアルバム「For Colors」発売。2012年 第11回議政府 (ウジョンブ) 国際音楽フェスティバルでエレクトーンにてオペラ演奏で出演。同年、韓国にて開催のオペラ「フィガロの結婚」をエレクトーンにてオペラ伴奏で出演。現在、(株)ヤマハ主催などをはじめ、その他国内外において各イベントに出演。



入場料 御一人様  
1,000 円

このイベントの収益金は、  
震災の義援金として寄付します。

■会場

## 八戸市公民館

◆ JR本八戸駅から八戸市庁方面へ徒歩約3分

【主催】 八戸市倫理法人会 八戸市中央倫理法人会  
【後援】 八戸市、八戸市教育委員会、八戸青年会議所、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、八戸テレビ放送、東奥日報社、デーリー東北新聞社、東京堂八戸店、グルーウィン楽器

【お問い合わせ】 0178-24-5381  
【事務局】 近田会計事務所内

## スペシャルゲスト

Special Guest

桜田 まこと

*Makoto Sakurada*

十和田市出身シンガーソングライター。音楽プロデューサーやCM楽曲制作、ラジオのパーソナリティーなど、自由な感性と豊かな表現力でマルチに活躍中。現在ニューアルバム「START」を発売し積極的に全国ライブツアー中!





ヴァイオリン・プロジェクト  
「千の音色でつなぐ絆」

命をつなぐ木魂（こだま）の会  
会長 又川 俊三 氏

このプロジェクトは、東日本大震災の被災者支援のために、ヴァイオリンドクターの中澤宗幸氏が、被災地で生まれ育った木材でヴァイオリンを製作し、氏の思いに賛同する仲間たちがこのプロジェクトを実施するための組織「命をつなぐ木魂（こだま）の会」を作り、その楽器の演奏を通して被災された方を励まし、亡くなられた方に鎮魂の祈りを捧げ、この震災でおきたことを風化させずに世代を超えて語りつないでいくことを目的としています。ヴァイオリン製作に使う木材は、津波で無残に流され、瓦礫と化してしまった流木です。震災前、家の床柱や梁に使われ、被災地で暮らす人々の過去が刻まれた木を弦楽器として蘇えらせ、千人のヴァイオリニストがリレーのようにその楽器を語り継ぎながら、千の音色を奏でていくプロジェクトです。